

ノートパソコンの必携についてのご案内

～入学までに準備してください～

徳島大学では、個人のノートパソコンを学修に活用した授業を実施しています。

授業（講義・実験）のレポートや論文の作成など、多くの機会にパソコンとインターネットを利用します。授業等で教員の指示があった場合にノートパソコンを持参できるよう、入学までに準備しておいてください。

また、オリエンテーション時にもノートパソコンを持参してください。

入学までにご用意いただくノートパソコンの基本要件

要件を満たすノートパソコンを既にお持ちの場合は新たに購入される必要はありません。

1. ソフトウェア要件

- ・ Windows OS または macOS が動作すること。
- ・ OS がサポート期間内であること。（Windows10/11 Version21H2 以降, macOS11 以降）
- ・ 最新版の Microsoft Office が動作すること。

※新規購入時に Microsoft Office, ウイルス対策ソフトウェアを購入する必要はありません。

大学のマイクロソフト包括契約により、OS にかかわらず在学中に無償で利用できます。

2. ハードウェア要件

- ・ 容易に持ち運べるノート型のパソコンであること。
- ・ 無線 LAN（Wi-Fi）によってネットワークに接続できること。
- ・ 内蔵またはオプションとして、同時双方向型（テレビ会議方式等）の遠隔授業に利用できるカメラとオーディオヘッドセットを備えていること。
- ・ 概ね、下表に示す性能が目安です。

CPU（プロセッサ）	Core i5またはRyzen5以上 最大周波数2.5GHz以上
ストレージ（HDD, SSD等）	128GB以上（SSD推奨）
メモリ	8GB以上
画面	サイズ：11インチ以上
バッテリー駆動時間	8時間以上
重量	1.5kg以下
キーボード	ハードウェアキーボードを有すること。 キーボード配列は任意。

補足事項

- ・ 基本要件はあくまで目安です。また、次ページに各学部・学科からの指示がある場合は個別の指示が優先されます。
- ・ 徳島大学生協オリジナルセットは、上記の要件を満たしています。
- ・ 液晶画面がタッチパネル式である必要はありません。
- ・ 上記の各種要件は 2023 年度学部入学生用です。2024 年度以降の学部入学生用の要件はハードウェア技術の進歩などに伴い変更される可能性があります。
- ・ 自宅等でのインターネット接続環境の整備を推奨いたします。

次ページもご確認ください

下記の学部・学科に入学される方は、個別の指示により、 準備するノートパソコンの性能についてご注意ください

○総合科学部社会総合科学科心身健康コース

運動時の動画撮影及び編集作業をスムーズに進行させるため、ストレージ（HDD もしくは SSD）の容量が 256GB 以上であることが望ましいです。

○総合科学部社会総合科学科地域創生コース

動画編集や画像処理を学びたい場合、基本要件より高性能なノートパソコンが必要になる場合があります。

概ね、CPU: Intel Core-i 5 以上に相当、メモリ: 16GB 以上、VRAM: 4GB 以上、画面: Full HD 以上が目安です。（Windows, mac OS 共通）

美術の教員免許取得希望者は Apple の Macbook Air および Macbook Pro の利用を推奨します。

連携教職課程「美術」では Adobe および Apple のサポートによって運営する予定です。

インクルーシブ教育の重要性を鑑みてアクセシビリティに関わる授業コンテンツでは Mac の利用を予定しています。また、Adobe の Creative Cloud 利用のため以下の条件が望ましいです。

CPU: Intel® 第 7 世代以降の CPU または Apple シリコン M1 以降、OS: mac OS v10.15 (Catalina) 以降、メモリ: 16 GB “必ずしもこの環境でなければ授業が受講出来ないということではありません”

○医学部の全学科および歯学部歯学科

ノートパソコンには、最新の mac OS を搭載した Apple シリコンまたは Intel Core i5 以上のプロセッサ性能を有する MacBook Air, MacBook Pro などを含みます。

iPad 等のタブレット機能のみを有する端末では対応できないことがあります。

○理工学部理工学科全コース

遠隔講義に参加するため、マイクとカメラがついているノートパソコンを推奨します。

○理工学部理工学科社会基盤デザインコース

建築設計製図等の講義に Windows OS で動作する CAD ソフトウェアを使用するので、これらの科目の履修を希望する者は Windows OS を使用可能なノートパソコンを推奨します。

○理工学部理工学科機械科学コース

OS は Windows OS でも mac OS でも構いませんが、授業で使用する教材は Windows OS で動作することが前提になっているものが多いです。したがって、mac OS の場合は、これらの教材を動作させるための何らかの対応が求められ、そのときの条件や状況によっては、授業を円滑に受けることができない可能性があります。

○理工学部理工学科電気電子システムコース

プログラミング、マイコン実習等の講義に Windows 環境専用のソフトウェアを使用するので、Windows 環境を使用可能なノートパソコンを強く勧めます。また、USB Type-A のケーブルでノートパソコンに機器を接続する講義があるので、必要場合は変換アダプターを準備してください。

○理工学部理工学科知能情報コース

実験科目において、遠隔講義や電算室が閉室している際、自分のノートパソコンに Linux の仮想環境を導入して使う必要があるため、必要なスペックとして、「SSD（または HDD）: 256GB 以上、メモリ: 16GB 以上」を強く推奨します。また、ロボットやコントローラーとの通信のため、「USB-TypeC 1 ポートまたは USB-TypeA を 2 ポート以上」かつ「Bluetooth を備えること」が必要となります。

[重要] 経済的事情によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的理由によりノートパソコンを用意できない方のために、下記対象者のうち希望者に
は、選考の上、本学からノートパソコンを 1 年間貸与します。貸与希望者は、入学手続き時に
ノートパソコン貸与申請書（冊子「ノートパソコン貸与関係書類」参照）を提出してください。
なお、貸与の場合でも保険料年間約 9,000 円と返却時の初期化費用約 3,300 円は必要
となります。

＜対象者（以下のいずれかに該当する者）＞

- ①生活保護世帯である者
- ②社会的養護を必要とする者（満 18 歳となる日の前日（又は高校卒業時点）（申込時点で 18 歳になっていない場合は申込時点）に児童養護施設等に入所していた者、又は里親等を行う者のもとで養育されていた者）
- ③入学前 1 年以内に入学者の主たる学資負担者の死亡、又は入学者本人若しくは主たる学資負担者が風水害等の災害（罹災証明書により証明されたもの。）を受けた者
- ④入学前 1 年以内に入学者の主たる学資負担者が次のいずれかに該当する者
 - ・不慮の事故又は病気により長期療養中
 - ・勤務する会社等の倒産又は失職（定年退職、任期満了に伴う退職を除く）
 - ・行方不明
- ⑤日本学生支援機構給付奨学金の予約採用候補者第Ⅰ区分に決定された者
- ⑥渡日前入学制度による私費外国人留学生

※ノートパソコン貸与申請書は下記ページからもダウンロードできます。

徳島大学公式ホームページ TOP > 教育・学生生活 > 授業料免除・奨学金等

<https://www.tokushima-u.ac.jp/campus/scholarship/>

※選考結果は速やかにお知らせします。

■ 本件お問合せ先

徳島大学学務部教育支援課教務情報係

（休業日を除く平日 9:00～12:00、13:00～17:00）

電話：088-656-7095

Email：kygakujk@tokushima-u.ac.jp

■ ノートパソコンの要件についてのご不明点に関するお問い合わせ

情報センター窓口（休業日を除く平日 9:00～12:00、13:00～17:00）

電話：常三島キャンパス：088-656-7557

蔵本キャンパス：088-633-7708

Email：callcenter.ait@tokushima-u.ac.jp